



「失敗」をつくっているのは、自分自身!?

1月22日(月)の学校朝会では、校長先生と本間先生からお話がありました。

校長先生からは、「行為の意味」という詩から、〈こころ〉や〈思い〉は誰にもみえないけれど、〈こころづかい〉や〈思いやり〉はみえる。人として思いやりと優しさを持って生きていこう、というお話をしていただきました。

本間先生からは、「成功」「失敗」に対する考え方についてお話をしていただきました。本間先生のお話の内容を改めて紹介します。

おはようございます。今日は、成功に関するお話をしようと思います。

「この世には、成功と大成功しか存在しない。」

この言葉を聞いて、皆さんはどう思うでしょうか。「賛成!」という人はいますか?

「いやいや、そんなわけないじゃん。」と思う人がほとんどなんじゃないでしょうか。

では反対に、「失敗」とは一体何でしょう。

部活で毎日練習を頑張ったのに、本番で思うような結果が出せなかった。だから失敗。

練習問題をいっぱいしたんだけど、テストで良い点が取れなかった。だから失敗。

友達と仲良くしようとしたんだけど、なぜかまた喧嘩しちゃった。だから失敗。

きっと、多くの人がこう思っているのではないのでしょうか。

でも、それは違います。

失敗をつくっているのは、実は自分自身です。一体どういうことか、少し具体的に話しますね。

例えば、私がピアノのレッスンを受けに行ったとします。

先生はピアノが弾けないので、一からのスタートです。

しかし、1年レッスンを受ける予定だったのが、結局2週間で辞めて帰ってきたとします。

当然、プロのピアニストのように弾けるわけではありません。

熱心に練習を続けている人のように両手で複数の旋律を奏でられるわけもありません。

この時、「あの人みたいに上手く弾けない」「私なんて全然ダメだ」と落ち込み、挫折や失敗としてネガティブになってしまうかもしれません。

しかし、これはそもそも「**他人と比較**」しているからこそ生まれた感情です。

上手に弾ける人やプロの人と比べるからそうなるのです。

これを「**過去の自分**」と比べてみるとどうでしょうか。

全くの素人だった私が、譜面がスムーズに読めるようになった、一本指だけで主旋律なら弾けるようになった。これは紛れもない「成功」です。
何もできなかった以前の自分に、進歩や成長が生まれているからです。

他の事でも同じです。

部活で毎日練習を頑張ったのに、本番で思うような結果が出せなかった。でも、以前と比べて精度や持久力は上がっているはず。

練習問題をいっぱいしたんだけど、テストで良い点が取れなかった。でも、勉強する前の自分より遥かにできるようになっています。

友達と仲良くしようとしたんだけど、なぜかまた喧嘩してしまった。でも、仲良くしようとしたあなたは、前よりもきっと人の気持ちを思い、考えるようになったはず。

これらはすべて、あなたが行動を起こしたからです。

他人と比べるのではなく、過去の自分と比べると成功しか生まれません。

この世は、常に行動した人が得、成功をする世界になっています。

皆さんには、人と比べるのではなく、理想の自分と比べて生活してもらいたいと思います。

さて、今年度も残り2ヶ月となりました。

皆さんは、今年度が終わる時に、自分がどうなっていたら最高ですか？

どんな学年、学校になっていたら最高ですか？

そして、それを達成するために、今自分にどんなことができますか？

一人一人が目標をもって、「今」を一生懸命過ごしてほしいと思います。

以上で先生の話が終わります。

私は、このお話を聞いて“はっ”とさせられました。なぜなら私の人生は、「失敗ばかりの人生」だと思っていたからです。今日も昨日もたくさん失敗して、その都度落ち込んで、それでも自分を奮い立たせてきました。でも、そうではなかったようです。過去の自分と比べると大きく成長していました。そのことが分かって少し心が軽くなりました。考え次第ですね！

みなさんも他人に左右されず、**自分との勝負に勝てるように** 前向きに頑張ってください！



校長先生が紹介してくださった詩だよ！

行為の意味

あなたの（こころ）はどんな形ですか
とひとに聞かれても答えようがない
自分にも他人にも（こころ）は見えない
けれど ほんとうに見えないのであろうか
確かに（こころ）はだれにも見えない
けれど（こころづかい）は見えるのだ
それは 人に対する積極的な行為だから
同じように胸の中の（思い）は見えない
けれど（思いやり）はだれにでも見える
それは人に対する積極的な行為なのだから
あたたかい心が あたたかい行為になり
やさしい思いが やさしい行為になるとき
（こころ）も（思い）も 初めて美しく生きる
それは 人が人として生きることだ